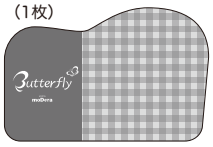
セット内容

※セット内容をお確かめ下さい。

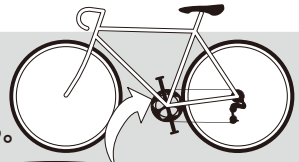
❶輪行袋（1枚）	❷チェーンカバー（1枚）	❸ハブカバー（1枚）	❹スプロケットカバー（1枚）※裏面ポケット	❺車輪固定用ストラップ（3本）	❻電車内固定用ストラップ（1本）	❼収納袋（1個）	❽自転車取付用マジックテープ（2本）	❾説明書（本紙／1枚）
								

取扱説明書 Butterfly

標準作業時間 10分

ホームページでも説明しておりますのでご覧ください。

前日の用意



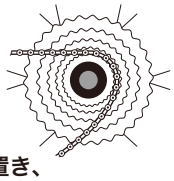
◆ダウンチューブの汚れをとっておきましょう。（ここを持って運びます）

◆初めてだと手間取ったりしますので、事前に練習しておきましょう。

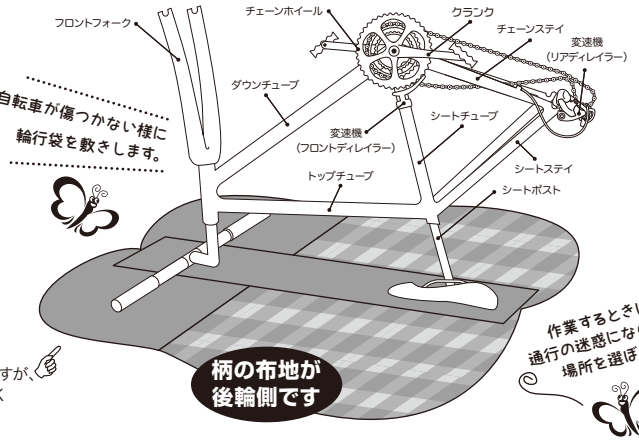
1

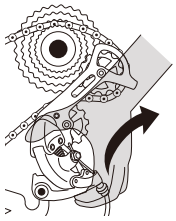
自転車を逆さにして作業・移動するのでハンドル回りのメーター・ライト類の装備品、ボトル類は破損などの防止のため外します。

次に、後ギアはトップ（一番小さいギア）にします。
（※後輪の脱着がしやすくなります）



輪行袋を広げて自転車を逆さまに置き、前後輪を外します。





後輪の外し方
変速機の本体を、上に起こしながら後輪を持ち上げます。

イラストではわかりやすい様に広げてますが、実際は自転車がはみ出さない程度でOK

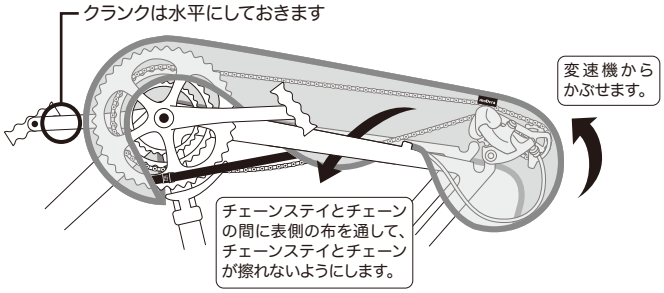
2

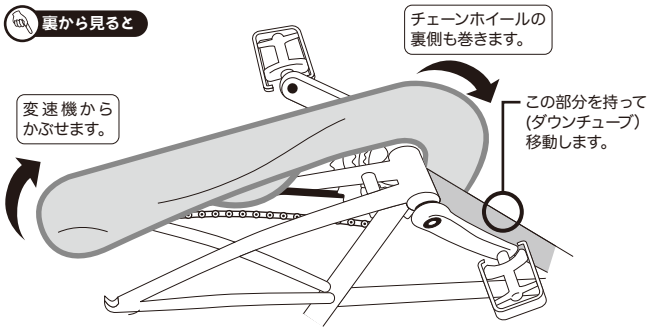
付属のカバーを付けていきましょう。

チェーンカバー

作業中や移動時にチェーンオイルで手やウエアが汚れるのを防ぎます。

カバーを付ける前にクランクを水平にしておきます。後の変速機から包む様にかぶせて、前のチェーンホイール迄かぶせます。外れない様にアジャスターで調整して留めます。

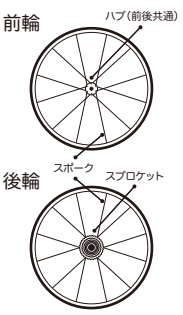




ハブ・スプロケットカバー

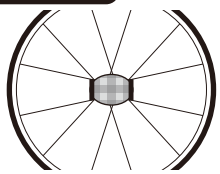
ハブやスプロケットなどでフレームの傷を防ぎます。

前後輪共クイックレバー等を外します。チェック柄が表面です。ハブカバー（前輪用）は、カバーをハブの中心に当て、マジックテープをスポークに巻き、ずれないよう固定します。スプロケットカバー（後輪用）は、カバー後ろのポケットにスプロケットを入れて、逆ハの字になる様に留めます。



ハブカバー

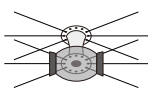
正面から見ると



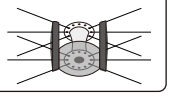
斜め上から見ると

マジックテープの巻き方はスポークの本数や組み方により、ご調整下さい。

片側のスポークに巻く方法（32,36ホール等）

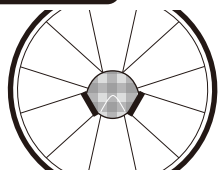


両側のスポークに巻く方法（20,27ホール等）



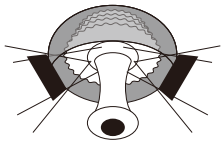
スプロケットカバー

正面から見ると



裏から見ると

カバー裏側のポケットにスプロケットを差し込み、マジックテープで留めます。



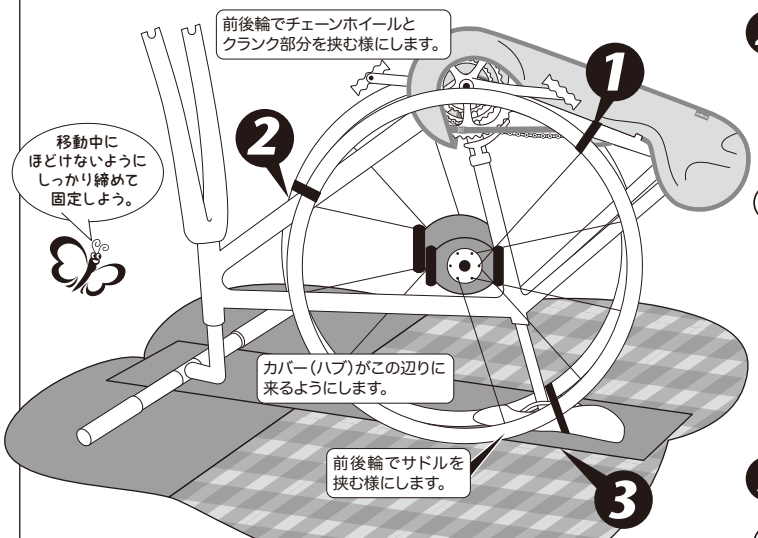
カバーをすべて取り付けたら、次はフレームに前後輪を固定して輪行袋をかぶせれば完成♪

裏面へ

当輪行袋は上記カバーを取付けた上での輪行作業や移動を前提に製作してあります。取付けない場合は作業中や移動中にフレームが傷ついたり、ウエアや手が汚れたりしますのでご注意ください。また、汚れを気にしながらだと作業効率が落ちたりします。必ずお取り付けの上、当輪行袋をご使用ください。

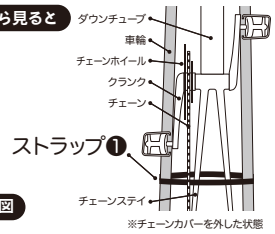
3

ストラップでフレームに前後輪を固定します。
前後輪は、カバーを付けた側をフレームに向け、クランクを挟む様に図の位置あたりに置き、2〜3箇所締めます。
フレームを持ち上げて、前後輪が動かなければOKです。



❶ ペダルの3〜5cm位先でチェーンカバーの下からストラップを入れ、前後輪とチェーンステイを巻いて締めます。
この時、フレームとワイヤーが擦るのを防ぐためにワイヤー類、チェーンの下をくぐらせます。

上から見ると

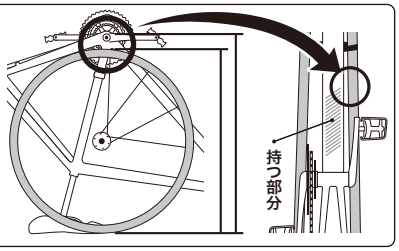


❷ 前後輪とダウンチューブが交差する所を締めます。ストラップはダウンチューブをまたぐように車輪だけを締めます。
ダウンチューブごと締めると移動中に緩んでしまいますのでご注意下さい。
上記と同じくワイヤー類はくぐらせます。

断面図

! 輪行時のサドルの高さ

この輪行袋は、持つときに車輪とフレームの隙間が必要になります。
車輪よりクランクの位置が高いと、車輪でクランクが挟めずフレームと車輪の隙間が出来ません。
その場合、サドルを下げてクランクの位置を調整する必要があります。



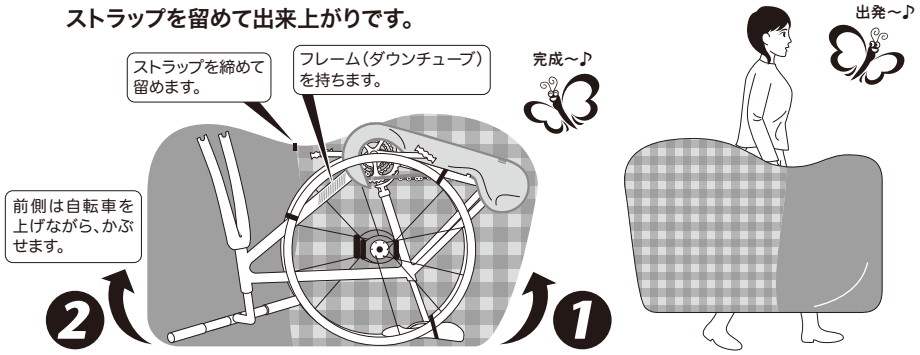
❸ 擦れるところが無いかチェックしてから、❶・❷を締めます。
自転車を持ってみて、車輪が動かなければ大丈夫です。

! 自転車のサイズ、サドル等の高さにより、図の位置で固定できない場合があります。
若干の微調整が必要になります。

4

❶輪行袋の後側からファスナーを引いてかぶせます。
❷前側は、ハンドルを横にしてをかぶせます。
持つ部分のファスナーを空けて閉め、ファスナー開き防止のストラップを留めて出来上がりです。

外したクイックレリーズなど忘れ物がないか確かめてね！



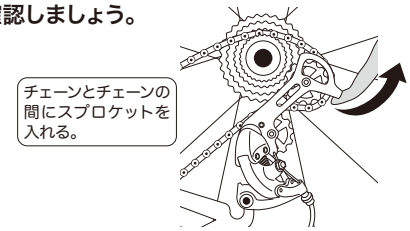
電車内では

電車内固定用のストラップを輪行袋につけて手すりなどに固定します。

縦に輪行袋(自転車)を置く時は、変速機の保護のためにリアエンドプロテクターの装着をお奨めします。
チェーンカバーを噛まない様に、取付ける際はご注意下さい。

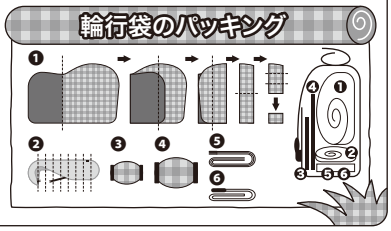
組み立て

輪行袋を広げ、ストラップを外し、カバーを取ります。前輪は、サイクルコンピューターのセンサーの向き等に注意して、後輪は、変速機のケージの爪の部分を上に引っ張りながら入れます。
クイックレリーズ、ブレーキが締まっているか確認しましょう。



●自転車に付けるには
トップチューブにマジックテープ2本で留め、シートチューブにストラップで締めます。
フレームが小さい場合、ボトルが取り出せない場合や、ボトルゲージが付けられない場合がございますのでご注意ください。

輪行袋のパッキング



●駅には早めに到着して、時間に余裕を持ちましょう。
●混んでる電車はやり過ごしたり、多人数では幾つかの車両に分散して乗車するなど、みんなが楽しく輪行出来るように、マナーを守って行動しましょう。

仕様

■輪行袋	ナイロン製、サイズ:W1340mm×H875mm(底面 W1080mm×D200mm)
■	〈対応バイク〉ロード、クロスバイク(700C)、MTB(26inch) ※フルサスバイクなど一部入らないのもあります。
■チェーンカバー	ナイロン製、サイズ:W700mm×H220mm〈対応チェーンホイール〉52tまで〈対応変速機〉ショート〜ロングゲージ
■ハブカバー	ナイロン製、サイズ:W150mm×H(巻き付け部分の長さ含まず)115mm 巻き付け部分の長さ:本体含め245mm
■スプロケットカバー	ナイロン製、サイズ:W180mm×H(巻き付け部分の長さ含まず)190mm 巻き付け部分の長さ:本体含め245mm
	〈対応スプロケット〉〜36t迄
■車輪固定ストラップ	ナイロン製、70cm×3本
■電車内用固定ストラップ	ナイロン製、120cm×1本
■収納袋	ナイロン製、サイズ:※W210mm×H140mm×D60mm ※パッキングにより前後。フレーム取付用マジックテープ付属
■重さ	輪行袋、付属品の収納時:500g

※イラストでは自転車のブレーキは省略しておりますが、前後のブレーキはきちんと付けましょう。

moDera
from-modera.com
製作・発売元
東京都新宿区早稲田鶴巻町547 大森ビル2F
Phone 03-6457-6757

Copyright (c) 2012 moDera All Rights Reserved. 禁無断転載